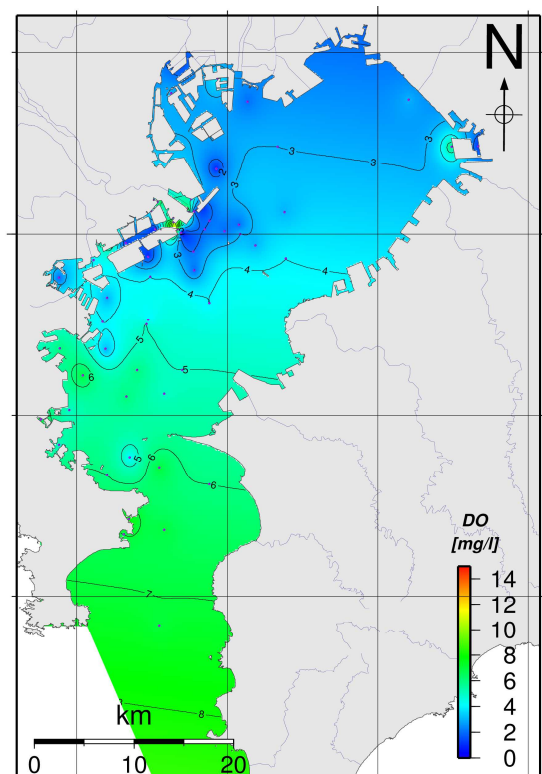


・環境調査結果概要

左の図は底層の海水に溶けている酸素(溶存酸素)を示した図です。溶存酸素が少ないことを示す水色から濃青色の海域(4mg/L 未満)が湾奥部に広がっていました。



底層における
溶存酸素の調査結果



生物調査で採れた
ホンビノスガイ



子どもたちによる
水質調査

・生物調査、環境啓発活動等のイベント概要

生物調査として、植物プランクトンからアサリ等の二枚貝、ハゼ等の魚類に至るまで多様な調査が実施されました。この中には、荒川河口干潟で非常に多数のトビハゼの巣穴(679か所)と求愛行動を確認した報告がありました。

環境啓発活動等のイベントの実施報告があり、河川や干潟での水質調査やハゼやアサリ等の生物の調査を行う等、水辺の自然に親しみを持ってもらうことを目的としたイベントが多く報告されました。